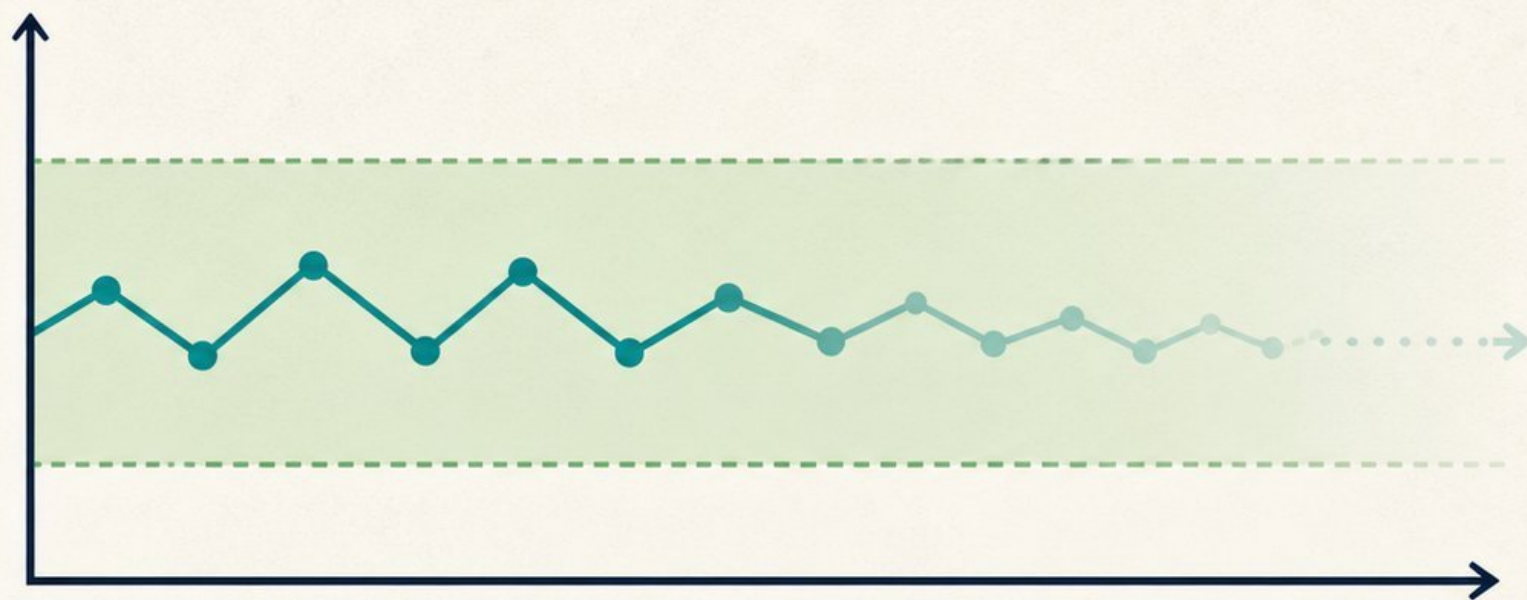


正常値なのに上昇？

腫瘍マーカーの読み方



結論



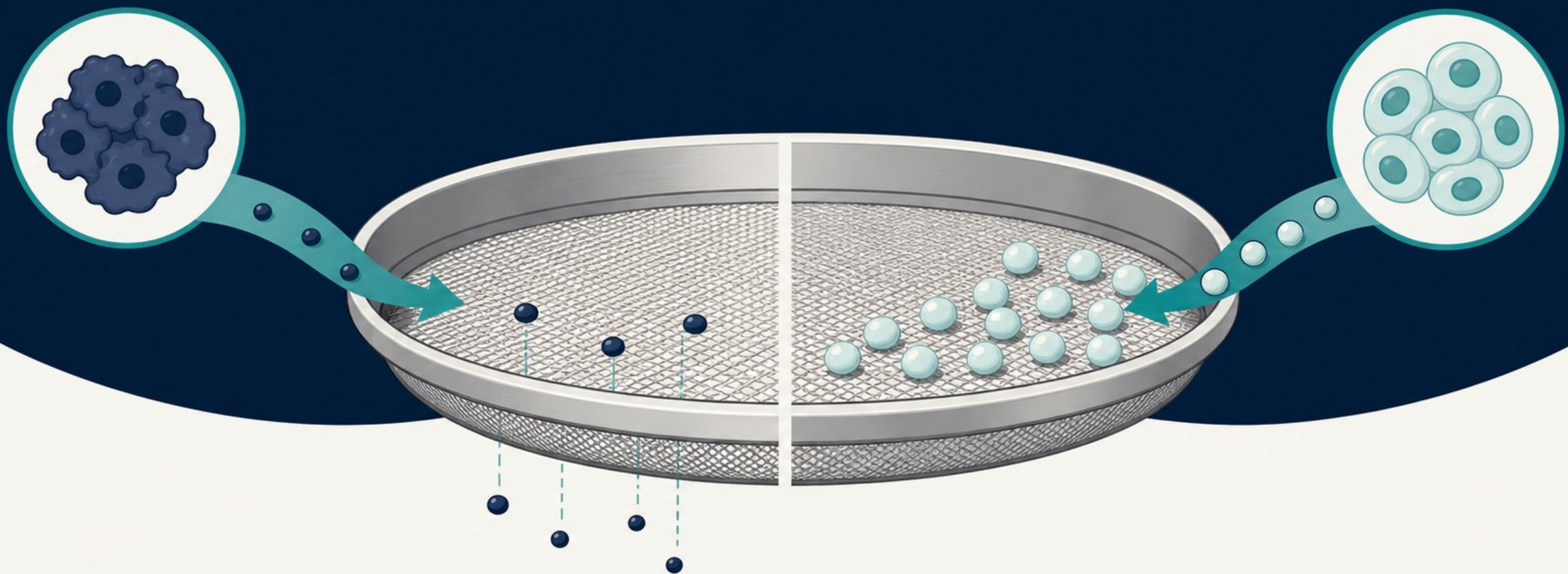
正常範囲内の小さな差だけを**追う**検査ではない

腫瘍マーカー



体内の物質を測った数値

がん専用の警報器ではない



見逃し

がんでも上がらないことがある

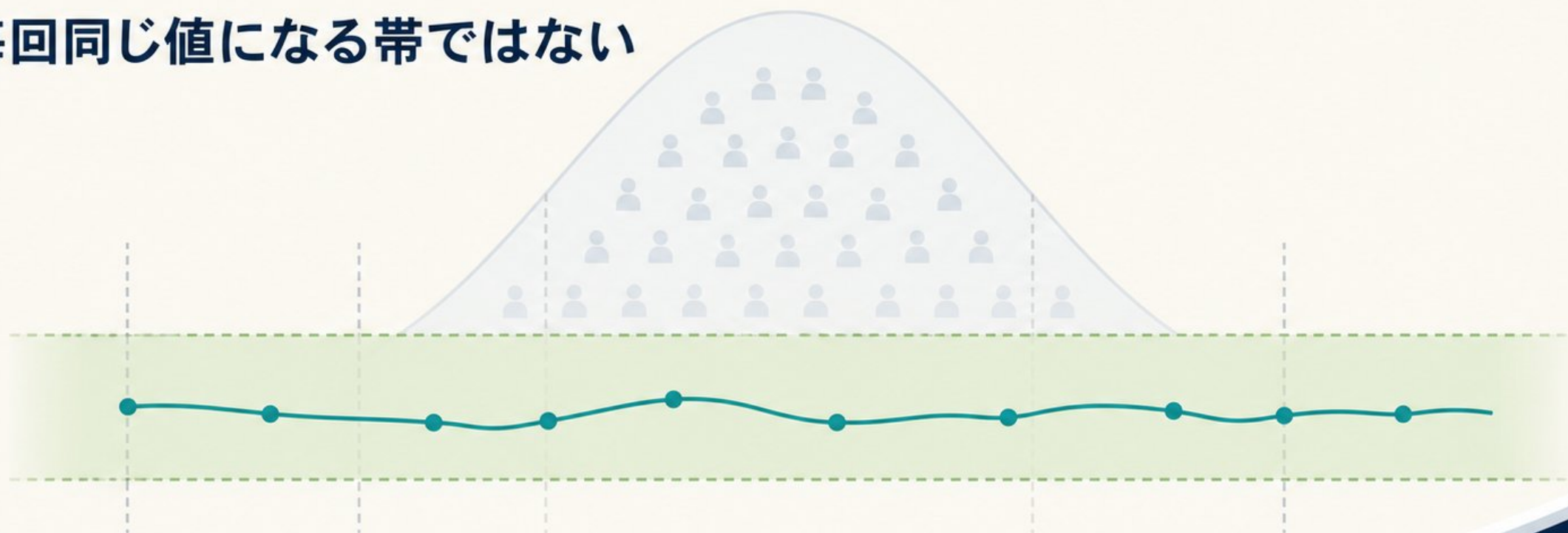
偽陽性

がん以外でも上がることもある

正常範囲

健康な集団をもとにした参照範囲

毎回同じ値になる帯ではない



CA19-9

11.9 → 13.4



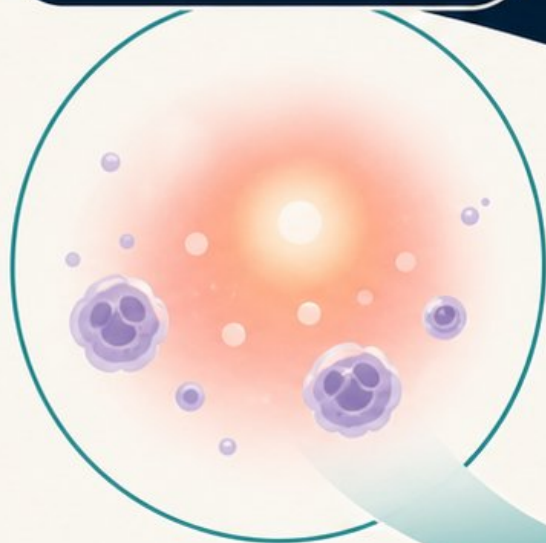
CA125

8.8 → 9.4



——— ● どちらも**正常範囲内**の小差 ——— ●

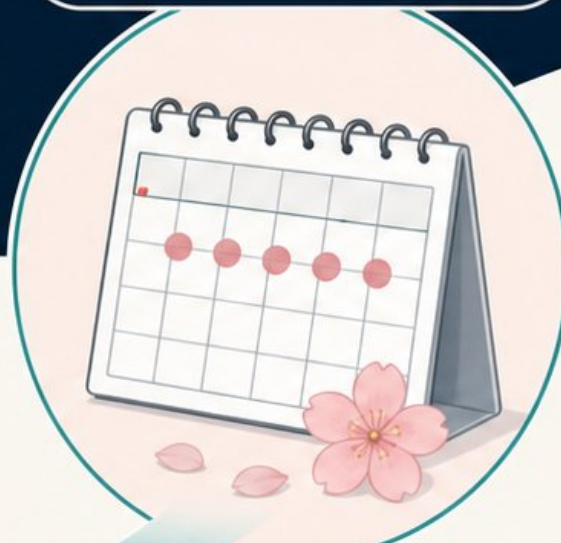
良性疾患



炎症・胆汁うっ滞



月経・子宮内膜症



喫煙などの影響



腫瘍マーカー検査結果

結果

高値 ↑

●	—	—
●	—	—
●	—	—

正常値 = がんなし ではない

早期や非産生のがんでは上がらないことがある

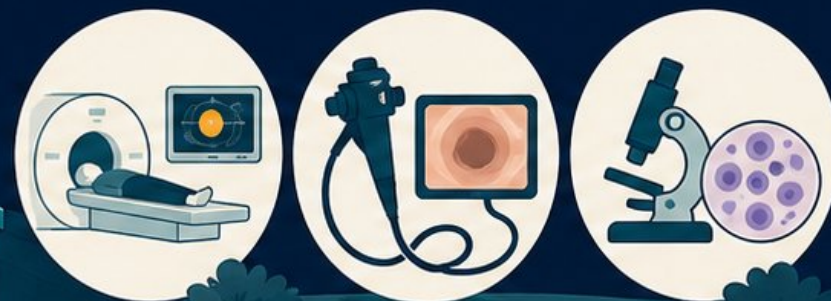




症状・診察・画像



+ 腫瘍マーカー



必要な精密検査へ

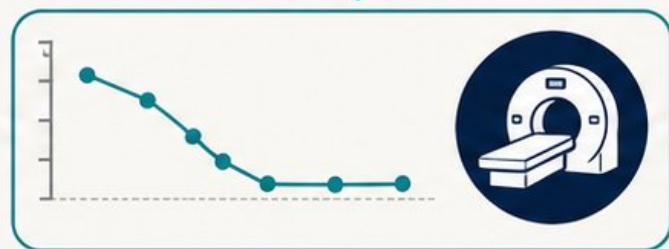
治療前



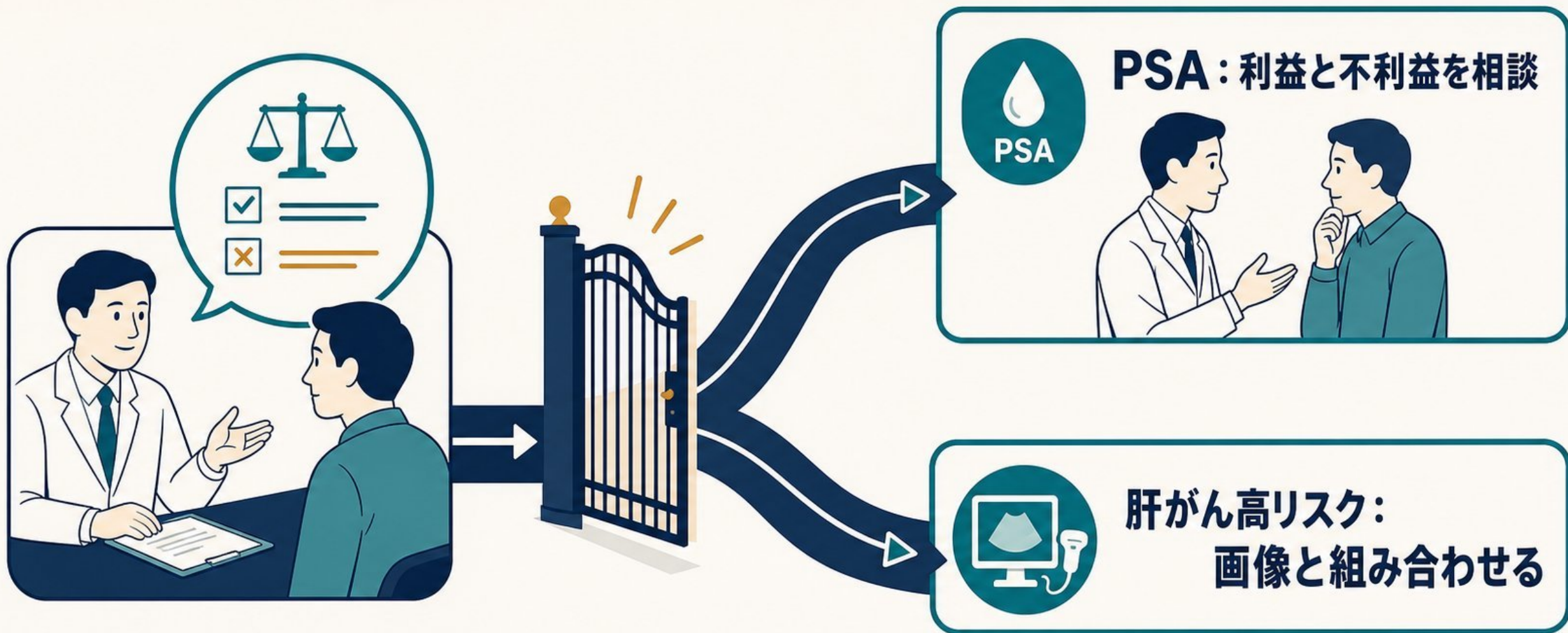
治療効果



再発監視



画像などと総合判断

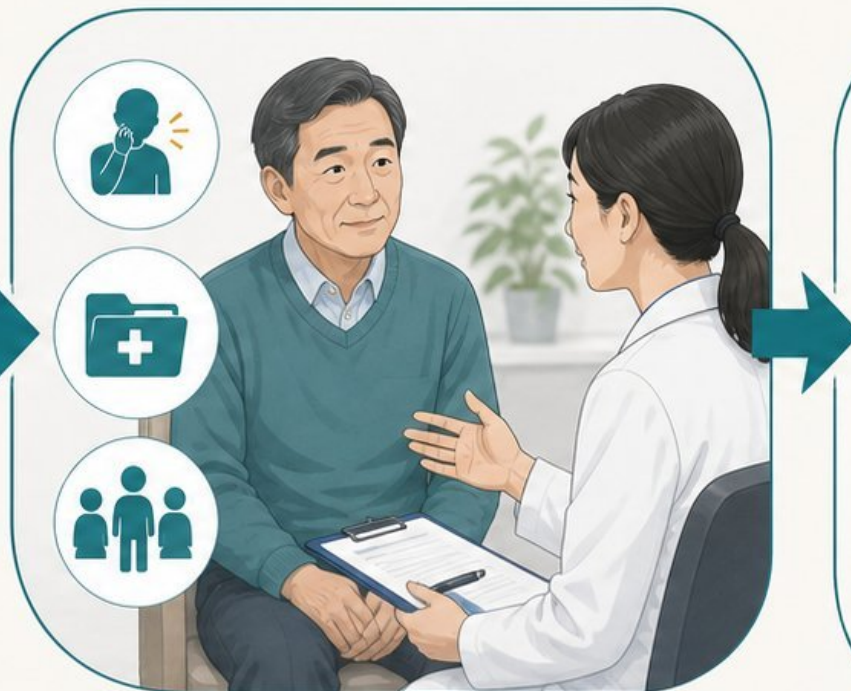


≡ 一般的なセット検査とは別 ≡

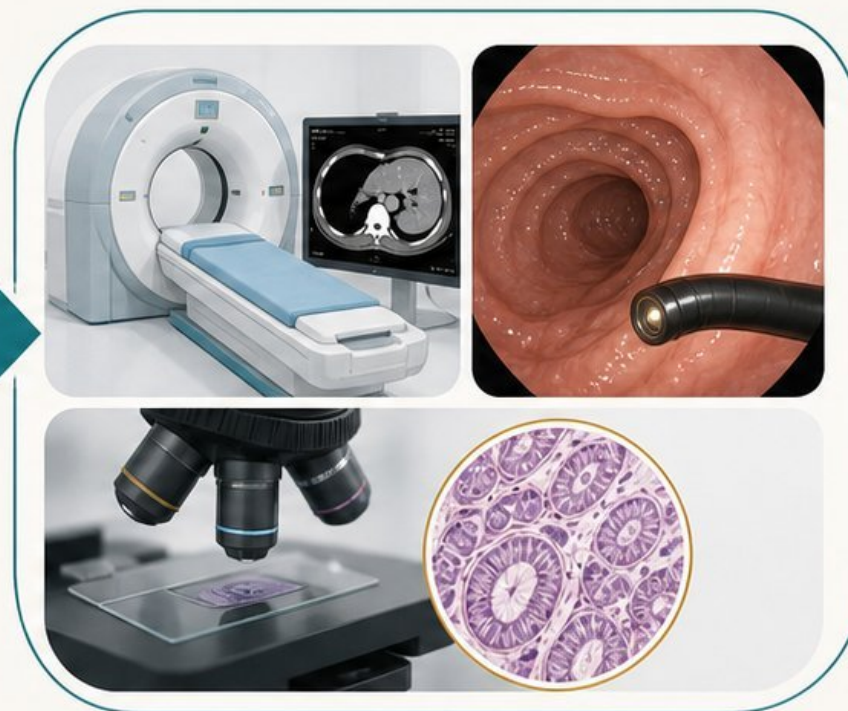
1 検査目的を確認



2 症状・既往・家族歴を確認



3 必要な画像・内視鏡・病理へ



無症状なら、根拠のあるがん検診を



医療機関に相談したいサイン



基準値を超えた



上昇が持続する



気になる症状がある



強い家族歴・
高リスクがある

腫瘍マーカーとの付き合い方



数字単独で判断しない



正常範囲内の小差を追いつぎない



必要なら臓器別の検査へ

—— “橋渡し” として使う ——

